

科目名	工業英語 I	科目の種別	教養科目
担当教員名	高橋 真紀子	所属 (コース)	工業技術科(機械・電気コース)
開講学期/単位数	1年前期 /2単位	科目の分類	講義・演習
		標準授業時間数	30時間
科目の目標		授業計画	
<p>高校までに習得した文法や表現をベースとして、日常会話の応用表現やビジネス用語、工業関係の専門用語を習得し、自分の考えを英語で発信できる能力育成を目指す。</p>		<p>第1週 OR / Chapter 1 unit1 / Unit 1 / No.1~20 第2週 Chapter1 unit2 / Unit 2 / No.21~40 第3週 Chapter1 unit3 / Unit 3 / No.41~60 第4週 Chapter1 unit4 / Unit 4 / No.61~80 第5週 Chapter1 unit5 / Unit 5 / No.81~100 第6週 Chapter1unit 6 / Exercise / No.101~120 第7週 パフォーマンステスト1 第8週 Chapter2 unit1 / Unit 6 / No.121~140 第9週 Chapter2 unit2 / Unit 7 / No.141~160 第10週 Chapter2 unit3 / Unit 8 / No.161~180 第11週 Chapter2 unit4 / Unit 9 / No.181~200 第12週 Chapter2 unit5 / Unit 10 / No.201~220 第13週 Chapter2 unit6 / Exercise / No.221~240 第14週 パフォーマンステスト2 第15週 前期末試験</p>	
授業の概要			
<p>教科書を用いた講義やペアワークを基本とし、パフォーマンステストや技術英検対策も随時行う。</p>			
教科書、教材等	工業英語 English for Engineers (実教出版)、ファーストステップ (日本工業英語協会)、技術英語ハンドブック (日本能率協会マネジメントセンター)		
評価基準	関心・意欲 ・態度 (25%)	英語を用いて積極的なコミュニケーションを図ろうとする意欲がある。	
		日常的な話題について英語で伝えようとする。	
		相手の話を理解した上で自分の意見を述べ、コミュニケーションを深めることができる。	
	思考・判断 ・表現 (25%)	場面や状況に応じて、適切な表現を用いることができる。	
		学んだことや経験したことをもとに、情報や自分の考えを書いたり話したりして伝えることができる。	
		情報や考えを正確に把握し、適切に英語で伝えることができる。	
	技 能 (25%)	正確な発音やリズムで英語を読んだり話したりすることができる。	
		要点やつなかりに注意してまとまった量の英文を読み取ることができる。	
		与えられた話題についてその場で考え、英語で簡潔に話すことができる。	
		適切な表現を用いて情報や考えを英語で文章を書いて伝えることができる。	
	知識・理解 (25%)	海外情勢や異文化について正しい知識を得て、理解を深めている。	
		様々なメディアで用いられる英語を理解し、必要な情報を選択しながら、活用することができる。	
ビジネスや工業関係で用いられる英語を理解し、活用することができる。			